

皆様には日頃からやしま浩久の議員活動に温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

また、年初からの大雪被害を受けられた方々にお見舞い申し上げます。

令和2 (2020) 年は、新型コロナウィルス感染症の話なくして政治は語れません。感染症防止対策によるお店の休業・ 学校の休校・祭りやイベントの中止・東京 2020 オリンピック・パラリンピックの延期など、ここ射水市に限らず、富山県・日本・ 全世界の公共・個人・企業・産業、全てに影響を与えました。

私は、「with・after・beyond コロナの境がない中で世の中が変化する、きれいに何らかの線引きはできないであろう」と考えています。もうすでにテレワークやオンライン授業が急速に普及し、例えば Zoom 会議など、対面でなくてもできることを実感し、課題や必要な対応策が見えてきた面もございます。一方、突っ込んだ人間関係の構築や時間管理などの限界も明らかになりました。対面・非対面(オンライン)、それぞれの特長を活かすことが、今後大きなテーマになってくると思います。これからの変化は、正方向の動きと逆方向の動きが同時に進むだろうと考えています。地域分散化と都市集中、閉鎖経済化とグローバル化、自動化・AI 化と人間の活用などがその例だと思っています。

県議会議員としてスタートして早1年8ヶ月が経過しました。2020年度に入り、2月議会・6月議会・9月議会、そして新しい新田知事の下、11月議会が開かれました。また、常任委員会では毎回、予算特別委員会で2回、特別委員会で1回、一般質問で1回の質疑の機会を得て、発言させていただきました。年頭にあたり、2020年1年間の議会活動を取りまとめ、県政の報告をさせていただきましたので、是非ご一読いただけると幸いです。

あらゆる分野で様々な県政課題があるわけですが、少しでも県民の方々に分かりやすく、県議会のオープン化を 心がけてまいります。これからも、凪(なぎ)もあろうし、荒波もあろうし、その時々の変化に機敏に対応し、自分自身も 新しいことへの挑戦を怠らず、安全航海をしてまいります。

最後になりますが、情報交換並びに皆様のご意見・ご要望を賜ることをお願い申し上げると共に、皆様のご健勝とご多幸、併せて皆様方にとって、令和3(2021)年が良い1年になりますことを心から願いまして、発刊のご挨拶と致します。

令和3年2月 やしま 浩久

# 2月定例会(予算特別委員会)

## 『地域ふるさとビジョン』 より

# (質問) 海王丸パークの現状と、今後の取り組みに ついて知事の所見は?

(石井知事) 一部施設の老朽化が見られたため、一昨年より 中央休憩所のリニューアルや設備整備を行ってきたが、今後も 四季折々のイベントを開催し、引き続き魅力向上や賑わい 創出に努めてまいりたい。

# (質問) ベイエリア一帯の魅力向上のための取り組 みは?

(水口土木部長) 帆船海王丸や新湊マリーナの夜間のライト アップ、施設間をつなぐ遊歩道の整備や植栽等を行っている。 また、それらを SNS 上に発信する取り組みも行っている。 今後はロマンチックな場所として情報発信してもらえるような インスタ映えを狙ったフォトスポットの整備も検討したい。

# (質問) 海王丸パークの遊具の今後の修繕や更新に ついての方針は?

(水口土木部長) 週2回の日常点検と年に1回の定期点検を 行っており、その結果を踏まえて、規模の大小を問わず必要な 箇所の修繕や更新を行っている。パーク内の大型遊具は部分 ごとの取り替えも可能なため、今後の定期点検を抜かりなく行い、 問題を早期に発見し、速やかで積極的な更新を心掛けたい。

# (質問) 新湊マリーナの県外オーナー利用増加に向け た取り組みは?



(猪俣観光·交通振興局長) マリーナや富山湾の魅力 に対する注目が集まって いるのを好機と捉えて、 ボートショーへの出展や 交流体験ツアーを実施する など、今後も県外オーナー の誘致に向け積極的に 取り組む。

# (質問) ベイエリアを活かした移住促進に向けた取り 組みは?

### 館 移住先の選択条件

第1位 就労の場があること

第2位 自然環境がよいこと

(蔵堀総合政策局長) 移住先の選択条件 (就労の場・自然環境) が 本県は揃っており、SNS 等で発信しておりますが、例えば 首都圏において、美しい景観や自然があることを伝えるセミナー の開催や移住体験ツアーの実施等に努めたい。

(質問) 今年度、伏木富山港新湊地区の中央埠頭の 大水深化、国際物流ターミナルのガントリークレーンの 更新に係る予算が計上されている。今後の整備計画 や効果は?

(水口土木部長) 新湊地区の岸壁で5万t級の大型貨物船が 接岸できる岸壁は殆どなく、荷揚げの際に移動や沖待ちといった 非効率が生じている。また、国際物流ターミナルにある2基の ガントリークレーンの内 1 基で耐用年数超が原因と思われる 故障が頻発しており、残りの1基に負荷がかかっている。 県としてはこのような状況の早期解決を目指して、国の補正 予算も措置してもらい、荷役効率の向上につなげたい。

# 『豊かな暮らしビジョン』 より

(質問) 本県における老人福祉・介護保険事業関連の 事業者の倒産・廃業等はあるか?また、「元気とやま 福祉人材確保・応援プロジェクト事業 | の狙いは?

(石井知事) 人手不足による事業の廃止が昨年度は2件、 今年度は現時点で3件。受入れ制限の事業所が12件。 プロジェクトの狙いは介護職員の確保と定着であり、今後も 国への要請や県独自の施策を通じて、報酬の増額を中心と した様々な取り組みを行ってまいりたい。

## ◆人手不足による福祉・介護関連事業の廃止

昨年度 2件

今年度 3件

受入れ制限 12件



介護職員の確保は喫緊の課題

# (質問) 社会福祉サービスの魅力発信について、 啓発や広報活動の方針は?

(市村厚生部長) 県内の介護福祉 士養成校の入学者数は定員の 60%程度の充足率。従前の座学 の他に、介護ロボットを活用する 等して対象者の興味を喚起すると ともに、14歳の挑戦の事前ガイ ダンスや高校の文化祭に出張する ことで、生徒のみならず保護者も 含めて幅広くPRする方針である。



# (質問) 伏木富山港における感染症の拡大防止に 関する取り組みは?

(水口土木部長) 入国管理は法務省、検疫は厚生労働省が、 法に基づき国が行うこととなっており、伏木富山港も国の 方針に準じている。県としては国や港湾荷役業者と連携して、 対応してまいりたい。

## (質問) 港湾におけるテロ対策やステークホルダーとの 連携は?

(大原警察本部長) 保安設備の点検や警戒活動、民間事業者も 参加した合同訓練の実施等、今後も官民一体となったテロ対策に 万全を期したい。

### 『「国際化」のための産業ビジョン』より

(質問) 発送電分離・自由化の波が富山県にも押し 寄せる中、従来のエネルギーの競争力も維持する、 バランスのとれたエネルギー政策について知事の所見は? (石井知事) 富山県再生可能エネルギービジョンを打ち出し、とやまゼロカーボン推進宣言も発表している。 農業用の小水力発電やメガソーラーの整備、水素エネルギービジョンに基づく取り組み等、適切なエネルギーミックスで低廉で安定的な電力の供給が確保されるよう政策を進めたい。

# (質問)シロエビをはじめとした富山の魚を活かした 観光振興に対する所見は?

(猪俣観光・交通振興局長) 富山湾の豊かな海の幸は本県観光の大きな魅力。市町村やとやま観光推進機構とも連携し、首都圏や関西圏で食をアピールする観光 PR に取り組む等、富山の魚を観光振興に活用したい。

# SDGsプロジェクト 「富山湾しろえび倶楽部」



持続可能な漁業を発信し、 持続可能な社会に貢献する

「富山湾しろえび倶楽部」は、しろえび漁業者をはじめ、行政、販売者、飲食店、各種団体、そして消費者、ありとあらゆる方々をステイクホルダーとして一つに繋ぎ、そして世界中でこの「富山湾にしかない恵み」を守り、発信するプロジェクトです。従来のようにしろえびの「美味しさ」だけを発信するのではなく、資源管理への取り組みまでを「価値」として発信しています。



しろえび漁に興味を 持ってもらうため、漁 の見学ツアーを実施 しています。

# (質問) スマートフォン決済アプリ LINE Pay や PayPay での県税納付導入について期待される効果は?

(滝経営管理部長) 令和2年度から課税される自動車税、個人事業税、不動産取得税の3税目を対象に行う。納税通知書に納付方法を分かりやすく解説したチラシを同封するほか、県のHPにおいて内容を周知することで納税環境の向上が期待される。

## スマートフォン納付導入のメリット

- ●曜日や時間・場所を問わず納付可能
- 手元に現金が不要
- ●納付手続きが簡単
- ●納税者の手数料負担が不要



# (質問) e スポーツイベント支援事業の対象と期待する効果は?

(滝経営管理部長) e スポーツイベントを主催する市町村へ、その開催や e スポーツ人口拡大への取り組みに対して1000万円を計上している。 県内各地への波及と、息の長い 「まちづくり」の取り組みとなることを期待する。

# 9月定例会(予算特別委員会)

## 『地域ふるさとビジョン』より

# (質問) 富山新港東水路 (新堀地区) に面する民有地 の海岸侵食への対応について

(江幡土木部長) 民有地の場合、県が主導しての大規模な整備は難しいが、県が管理する緑地護岸等の修繕はこれまでも行ってきた。これからも射水市と連携して、消波ブロックの設置等の侵食対策や所有者に対する整備の働きかけを行ってまいりたい。



# (質問) 元気の森公園パークゴルフ場の休憩施設の 利用促進について

(江幡土木部長) 開園当初よりあった50人規模の休憩施設に加えて、新たに60人規模の休憩施設を追加で整備した。パークゴルフ場の閉鎖に伴い4月以降、施設は開放されずにいたが、7月以降は段階的に開放する日を増やし、8月中旬以降は密を避ける観点から毎日開放されている。10月以降もできるだけ快適に、多くの方に利用していただきたい。

# (質問) 海王丸パークの魅力を更に向上させるため の取り組みは?

(江幡土木部長)海王丸の一般公開30周年の記念イベントとして「恋人の聖地海王丸パークと世界で最も美しい富山湾を夫婦で体験」を開催し、134件の応募の中から5組のご夫婦にご参加いただいた。海王丸パークは年間100万人を超える方々が県内外より訪れており、これからも伏木富山港・海王丸財団と協力して海王丸の魅力を活かした取り組みを進めたい。

# (質問) 学校安全パトロール隊の隊員数の現状とこれまでの推移は?

(伍嶋教育長) パトロール隊は平成 17年に結成され、平成 22年をピークに減少しており、4月現在 461 隊・3万4,000 人余り。今後も市町村教育委員会や地域の方と連携して、スクールガード・リーダーへの活動経費支援や優良事例の紹介等、安全・安心の確保に努めたい。

### ●学校安全パトロール隊の隊員数の現状とこれまでの推移

 平成22年
 495隊、39,054人
 令和2年
 461隊、34,000人余り

 10年前と比較して34隊、5,000人余りの減少

小学校の統廃合で児童の通学距離が長くなっている現状と反比例している!

## (質問) 地域安全マップの普及に向けた取り組みは?

(伍嶋教育長) 児童の危険回避能力を高める地域安全マップの作成は重要であり、これまでも取り組んできたが、犯罪機会論の視点を加味したものはこれから各学校に周知し、作成と普及に努めたい。

## (質問) 来校者誘導ラインの設置について

(伍嶋教育長) 来校者誘導ラインは、校門から玄関まで路面を 塗装して順路を表示するもので、来校者に対して親切であり、 不審者の早期発見にも寄与する。安価で導入しやすいため、 まずは県立学校でモデル的に設置を行い、小中学校を管轄 する市町村教育委員会に広く紹介したい。

# (質問) 防犯上の指針の改定を踏まえた都市公園の 整備方針について

(江幡土木部長) 今回改定された県の「防犯上の指針」では、 犯罪を企てる者が被害対象者に近づきにくくなるような防犯 環境設計の考え方を取り入れている。その指針に沿った都市 公園整備とこれまで通りの巡回をはじめとした適切な維持 管理に努めたい。



(富山県 HP より)

- ●植栽や遊具の配置 ●照明の明るさ
- ●トイレの位置や防犯カメラの設置場所
- ●子ども向けエリアを設置し遊具を集中させるゾーニングの考え方

# 『豊かな暮らしビジョン』より

# (質問) 地域生活支援拠点等の整備状況及びその 支援方策は?

(石黒厚生部長) 県内7つの協議会で協議、調整が進められているが、未だゼロの状況である。2年度末までに各圏域に1か所以上整備することを目標に、協議会の間で情報交換を行う場を設ける等、市町村とも連携した支援に努めたい。

### (質問)海外からの介護・福祉人材受入れ推進の取り組みは?

(石黒厚生部長) 外国人介護人材受入れ施設等環境整備事業を活用して、介護事業所が行う外国人職員の日本語学習費用の助成や仲間づくり等の集合研修に取り組もうとしていたが、新型コロナウィルスの影響による入国制限の長期化により見直しが必要になっている。ソフト・ハードの両面において様々な制度を積極的に活用し、外国人を含む多様な介護人材確保に向けて取り組みたい。

## 『「国際化」のための産業ビジョン』より

## (質問) SDG sの目標達成を見据えた取り組みついて

(柿沢総合政策局長) ポストコロナ時代に柔軟で持続可能な社会が重要であることや、「持続可能」という考え方の優先順位がコロナ禍において上昇していること等、SDG sの理念の必要性についての意見を経済社会構想検討会議でいただいており、目標達成を見据えた議論を進めたい。

## (質問) 水産エコラベル認証や HACCP 認証取得に 対する支援は?

(堀口農林水産部長) 富山のさかなのブランド力向上に向け、水産エコラベル認証取得の審査費用の支援制度を設け、活用について学ぶ研修会を開催している。HACCP 認証についても、国内外の販路開拓に有効であり、漁業・水産加工業者へ積極的に働きかけたい。

# (質問) 魚価の維持向上や販路開拓に取り組む漁業者への一体的で包括的な支援は?

(堀口農林水産部長) 県ではこれまで、ブランド化やパッケージ デザインの開発への支援、首都圏でのグルメフェアによる PR 等 に力を入れてきた。これからも販路開拓に向けたマッチング、とりわけ海外への販路拡大を視野に入れた商談会の開催や、新商品の開発に支援してまいりたい。

# Column 教えて!県政用語



## ● SDGs (エスディージーズ)

「Sustainable Development Goals」の略で、持続可能な社会実現のための開発目標の意味で、17の目標、169のターゲットがある。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GALS

### ●犯罪機会論 (はんざいきかいろん)

犯罪の発生する環境・場所に着目し、犯罪は動機があってもそれだけでは実行されず、機会(チャンス)がなければ実行されないという理論。「入りにくく、見えやすい」環境を整えることで犯罪被害を防止する。

# ● HACCP 認証(ハサップにんしょう)

食品の安全性を確保するための衛生管理手法を [HACCP] といい、2021 年 6 月までに食品関連事業者は導入が義務付けられている。厚生労働省等の第三者機関によって HACCP に基づいた衛生管理を実施していることを認められた証。



# 11月定例会(一般質問)

11月より富山県知事が 新田八朗氏に代わりました。 その最初の議会で **─般質問**の機会を 頂きました。



# 『地域ふるさとビジョン』より

(質問) 知事は富山県経済の現状を「低迷」と捉えているが、どのような経済指標を基にして判断したのか。 また、今後どのように県政に取り組むのか。

(新田知事) 地域の実体経済を示す指標の中には、富山県がプラス成長していることを示す指標も多くあるが、「県内総生産」の推移では成長の源泉となる新産業の育成やベンチャーの創出に向けた動きが少なく、他県に比べて十分な経済成長ができなかった部分も見て取れる。そこで「富山県成長戦略会議」を設置し、様々な指標を多角的に分析した上で、稼げる産業を創出し、起業しやすい環境を整備していきたい。

(質問) 富山県成長戦略では、スクラップ・アンド・ビルドの「見える化」が必要と考えるが、既存事業の見直しを必須とするのであれば、ビルドした事業は勿論のこと、スクラップした事業の「見える化」も重要。知事の所見は?

(新田知事) 現在、各部局においてゼロベースで既存事業の 見直しを進めている。その上で、最終的な事業件数や節減額、 また個別の事業の見直し内容も、新年度予算案と併せて、 県議会や県民の皆様に公表する方向で検討する。

(質問) 令和3年度当初予算編成における新型コロナへの対応について、今後の具体的な取り組みは? (滝経営企画管理部長) 全国知事会と連携して、国に対し国交付の臨時交付金の増額を要請している。今後、県税収入の大幅な減収が見込まれる中、新型コロナ感染拡大防止対策と経済活動の両立を図るためには国の補正予算の繰入は必至であり、これからもスピード感を持って予算編成に対応したい。

# (質問) 防災の観点からの、港湾や空港の整備の 取り組みについて

(新田知事) 港湾においては、富山地区における耐震強化岸壁の整備、伏木地区の北防波堤の補強、新湊漁港における防波堤の拡幅やかさ上げによる機能強化を進めている。富山

きときと空港では、滑走路や誘導路等の更新を平成 29 年度 から令和6年度の事業完了に向けて段階的に進めている。 今後も防災・減災及び老朽化の観点から重要インフラの整備を 計画的に進めてまいりたい。

# (質問) 伏木富山港へのアクセス道路の整備状況と、 新庄川橋の架け替え工事について、現状と今後の 方針は?

(江幡土木部長) 県道姫野能町線や射水市七美から富山市四方荒屋へ至る道路は、国道8号線を補完するバイパス道路であるとともに、伏木富山港の各地区を連絡する重要な道路であり、現在高岡市中曽根から射水市作道までの区間の整備を進めている。今後も早期完成に向けて、区間を区切って整備促進に努めたい。新庄川橋の架け替え工事については、洪水対策としての堤防の整備や万葉線の線路・停留所の移設の調整を行い、地域住民のご要望も踏まえながら、国に働きかけてまいりたい。

## (質問)沿岸部等の松枯れ被害を食い止めるための 対策は?

(堀口農林水産部長) 海老江地区や片口地区において複数 箇所で被害が散見されており、市有地や民有地については、 射水市と市を通じて当該事業者に、徹底した伐倒駆除を助言 している。また、県有地については被害木の伐倒駆除や予防策 としての薬剤散布を順次進めている。

# 『豊かな暮らしビジョン』より

# (質問) 県内介護人材の離職率と特別養護老人ホーム 待機者数について、現状と対策は?

(石黒厚生部長) 県内の介護職員の離職率は 10%台前半で推移しており、ここ2~3年は改善傾向が見られる。特別養護老人ホームの待機者は概ね 2,000 人を下回っており、平成 25年頃をピークに減少している。今後はICTや介護ロボット等の導入支援や地域密着型の介護施設の整備、在宅サービス基盤の充実を図ってまいりたい。

# (質問) 性犯罪等の前兆とみられる行為の発生状況と その抑止対策は?

(大原警察本部長) 不審な声掛けや付きまとい等の事案は、 令和2年10月末時点603件で、前年同期比で70件増加 している。そのうち、321件が高校生以下の児童生徒が 被害者の対象となっている。行為者の早期の特定や、不審者 情報のタイムリーな発信、地域と連携した通学路の合同点検 等を実施し、引き続き子供や女性の安全確保に努める。

# (質問) 犯罪機会論に基づく正しい地域安全マップの 県内小学校における普及率と県内教職員の理解度は?

(伍嶋教育長) 令和2年9月に防犯上の指針を改定し、犯罪 機会論に基づく地域安全マップ作成についての概要を記した パンフレットは、県から各市町村教育委員会を通じて各学校に 配布されたが、現時点では県内教育現場において作成されて いないのが現状。改めて県内教職員等を対象とした講習会の 機会を通して、安全マップ作成の必要性について周知して まいりたい。

# (質問) 災害対策で最も優先すべきは「防災教育 | だと考えるが、知事の所見は?また、移住戦国時代に 選ばれる富山県になるために必要な対策は?

(新田知事) 万一の災害発生の際に自分の命は自分で守る 能力を身に付けることは重要であり、教育委員会と連携して 防災教育の徹底に最大限に取り組みたい。また、移住希望者に 「選ばれる富山県」になるために、ハードとソフトの施策を 適切に組み合わせながら、災害対策の充実と安心で安全な 富山県の実現に向け、ワンチームで取り組んでまいりたい。

# 常任委員会での



# 〈令和2年2月〉

- 県内在住の外国人に対する 「新型コロナウィルス」 感染症 対策について
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会について
- e スポーツ海外誘客促進事業について

# 〈 令和 2 年 6 月 〉

- ●大学生に対する更なる支援強化について
- アフターコロナ・ビヨンドコロナ対策について
- コロナ対策の人事について 県職員採用試験について
- ●一般行政部門の定員管理について

# 〈 令和 2 年 9 月 〉

- ■富山県外国人ワンストップ相談センターについて
- ●「防犯上の指針」の改定について
- ●SNSを活用した情報発信とセキュリティ対策について

# 〈令和2年11月〉

- ●県立大学生の就職活動の 状況等について
- ●「県内主要神社等周辺地域の 混雑状況の特設 web サイトに よる配信」について



# 数字で見る やしま浩久の活動と成長

定例会での発言数

(一般質問)

(令和元年度 27 昨年度からの増減:-9)

特別委員会(総合交通・ 県土強靭化特別委員会) での発言数

(令和元年度 2) 昨年度からの増減:+1)

定例会での発言数 (予算特別委員会)

(令和元年度 ① 昨年度からの増減:+39)

やしま浩久の年齢 (R3.2.1 現在)

(昨年度からの増減:+1)

常任委員会(経営企画 委員会) での発言数

(令和元年度 18 昨年度からの増減:+10)

やしま浩久の体重 (R3.2.1 現在)

本当!?

# 放生津八幡宮祭の曳山・築山行事 国重要無形民俗文化財に指定へ

やしま浩久の地元、射水市新湊地区にある放生津八幡宮にて毎年開催される 秋季例大祭のうち、13 基の山車が市内を揃って巡行する「曳山行事」と、放生津 八幡宮境内にて臨時の山を置き、神仏の人形などを飾る「築山行事」が、ともに 国の重要無形民俗文化財の指定を受けることに内定しました。射水市内では 2 例目、富山県内では9 例目となります。

国の重文指定に向けた働きかけを始めてから20年近くの歳月を要したと 聞いております。これまで保存・継承に取り組んでこられた関係者の皆様に 敬意を表し、お祝いを申し上げます。また、その前には祭礼の創始以来、370年 以上にわたり脈々と文化・伝統の継承が行われてきたわけで、浜の男の心意気を 現代の私たちがしっかりと汲み取って、全国へ魅力を発信し、また次世代へ 伝統を継承していかなくてはいけません。やしま浩久はその橋渡しの役割を担って まいりたいと思います。

(やしま浩久は放生津八幡宮曳山・築山保存会の「顧問」を仰せつかっています。)



築山保存会の役員の皆様と







# 議会以外の活動

やしま浩久の戦場は議場だけではありません。現場へ行き、目で見、耳で聞き、生活の課題をあぶり出します。新型コロナウイルスの影響で視察に赴く回数は減りはしましたが、現場でしか得られないことを 自らの糧にしています。

# 要望

# 射水市フットボールセンター整備について要望活動

同僚の永森県議はじめ5名で衆・参議員会館を訪れ、令和3年度末までに完成予定の「射水市フットボールセンター(仮称)」について、地方創生拠点整備交付金の採択に向けた働きかけを行ってきました。内閣府より交付金についてのレクチャーを受けるとともに、県出身の国会議員にもお会いし、有意義な意見交換となりました。

事業名:スポーツ施設を核とした地域活性化事業 令和2年度採択額:31,500千円(計画全体として723,179千円)

見事、 採択されました!



橘衆議院議員と

# 提言

# 「反転攻勢への英断を ~with・after・beyondコロナ時代をチャンスに変える富山県政への提言~ |

自民党県議1期生10名で作る「令和の会」では、新型コロナウィルスによる未曽有の危機を、様々な社会システム変革へのチャンスに変えるためにも、知恵を結集し指針をまとめ、自民党富山県連に対して提言を行いました。

### 【実施に当たっての基本的な考え方と戦略】

- ① SDGs や ESG の視点での政策実現
- ② 政策の局面を 3 段階に分けて見える化 with コロナ (~ 2021) → after コロナ (~ 2025)
  - → beyond コロナ (~ 2040)
- 3 科学的なエビデンスに基づく合理的な政策

・・・等、全7項目

## 【反転攻勢のための課題を見出す分野】

- ①子育て・教育 ②医療・介護・福祉 ③インフラ
- 4空間管理・治安・防災 5労働・産業・テクノロジー
- 6 自治体行政・議会



「令和の会」のメンバー

それぞれの分野で、実現したい最終的な未来像(=持続可能な社会)を描き、局面ごとにおける合理的で有効な施策を行っていきたい! [選ばれる富山県] へ

福光庁舎で 田中南砺市長

らと意見交換

# 視察·研鑽

自民党県議1期生で作る「令和の会」では、 自主的に研修会を開催したり、各地の先進事例を 視察したりして、個人の見識を広め、県政に採り 入れるための礎としています。

### ●南砺市 (R2年6月3、4日)

テーマ:「南砺市の小規模多機能自治の取り組みについて」 他

講演:南砺市長田中幹夫氏他

**視 察:**南砺市福光庁舎 ~ 越中五箇山岩瀬家 ~ 大鋸屋交流センター ~ 瑞泉寺・井波彫刻工房

合掌集落では、豪雪 地帯での生活の 過酷さと伝統家屋 の維持に当たって の難しさを感じま した。

# 視察·研鑽

## ●高岡市(R2年7月28、29日)

テーマ:「シベリアランドブリッジと伏木富山港」、

「伏木万葉埠頭バイオマス発電プロジェクト」 他

講 演:伏木海陸運送㈱様、エクイスバイオエネルギー㈱様 他

視 察:バイオマス発電所 ~ 万葉歴史館 ~ 雲龍山勝興寺

### ●農林水産省(R2年10月5日)

テーマ:農林水産物の輸出促進とスマート農業実現に向けた取り組み

講演:農林水産省食料産業局他

その他: 野上浩太郎農林水産大臣との情報・意見交換



富山新港のガントリー

富山からヨーロッパまでは陸路 2 ルートがありますが、SLBの輸出増は 伏木富山港の新たな発展、産業振興に結びつくものです。

# Column

# 新田知事との応酬!?

11 月から新たに新田八朗氏が富山県知事となり、共に県政を前進させていく両輪のパートナーが 交代しました。11月議会の一般質問の際には、早速応酬が!? 持ち時間内で若干時間が余った ところで、やしま浩久の曽祖父が「八郎」だったエピソードを紹介しました。意外な共通項が 発見でき、初戦の攻防は和やかな雰囲気のものとなりました。

〈12月5日付 富山新聞2面 「記者席」欄に掲載〉

# 寛政丸航海誌 episode -家業・八島倉庫の歴史-

かつて北前船の往来で栄えた新湊地域。やしま浩久の政治資金管理団体および本紙のタイトルにも使わせていただいた 「寛政丸」とは、そんな北前船の主力船の一隻の名前で、同時に現在のやしま浩久の生業でもある八島倉庫のルーツとも 言えます。

八嶋家古来の言い伝えによると、「寛政丸」は600石の船であり、今で言う10tトラック9~10台分の 物量を積載し運搬していた船です。富山・放生津港からは鳥取・境港へ向かうルートと北海道へ向かうルートが 運航されており、各地の寄港地で米や肥料、薬草、昆布等の海産物・加工品、布や織物等を積みながら、 日本海側をくまなく行き来していたようです。

600 石という大きな荷物を、陸路よりも遙かに不安定な海上で運んでいた、当時の船大工の造船技術や



船員達の航海技術の正確さには改めて感動させられるばかりですが、現在も寛政当時の思いはそのままに、お客様の 大切な荷物を預かり、運ぶ心構えは時代を越えて普遍的なものがあります。

そんな寛政時代の先達に思いを馳せ、どんな荒波にも挫けずひたすら前進する覚悟を、「寛政丸」という名に 込めました。「寛政丸」の航海が前途洋々たるものとなるよう、精いっぱい県政に邁進いたします。



# やしま浩久

TEL.0766-92-1613 FAX.0766-92-1633 ホームページ URL https://yashima1613.jp E-mail yashima1613@gmail.com